

## 【第2回 学校運営協議会のまとめ】

令和4年11月18日実施

- 給食実食体験                      ○清掃（見学）  
○授業参観（1年生：数学      2年生：技術      3年生：国語      さくら学級：国語）

### 1 開 会

- ・会長あいさつ                      ・学校長あいさつ

### 2 報告・連絡事項

#### (1) 中学校の現状

### 3 意見交換・協議事項

- (1) 今後の学校の在り方について
- ・給食、授業参観の感想
  - ・部活動の地域移行
- (2) 前期の学校評価について
- (3) 中学校の学校運営に関すること
- ・「至誠」育成プロジェクトチームの活動計画
- (4) 今後の活動について
- (5) その他
- ① PTA教育講演会について
  - ② オープンスクール【12月3日（土）】  
・命の教育（思春期教育【3年生】）
  - ③ 本年度の学校行事について

### 4 質疑（学校運営に関すること）

- (1) いじめの件数が4件（本年度）とあったがどのようなもので、件数が昨年度より増えたのがどうなのかが気になる。
- (2) 指導者の服装でスリッパでの授業は、危機管理の上ですぐに対応した行動がとれないのではないか。学校としての対応が必要であるように思う。
- (3) 積極的にソーシャルスキルトレーニングを試みる中で、SCの活用は有効であると感じる。できれば、3年生にとどまらず、全学年・保護者にも広げてもらいたい。
- (4) 部活動の地域移行が検討されているようであるが取り組む上での課題は何であるか。また、地域の者が関わろうとする場合、どのような点に留意することが必要であるか。
- ・費用はどうなるのか                      ・土日移行についての課題
  - ・メリットとデメリットは                      ・主体性は中学校が持つことが大切
- (5) どの授業においても、今日のこの時間の目標や流れが提示してある点は素晴らしいと感じた。子どもたちは安心した気持ちで授業に参加できている雰囲気を感じることができた。
- (6) 一学期の生徒・保護者のアンケートからPCやSNSの使い方に課題があることが明白である。今後、どう使用していくことが大切なのかを指導していくことにつながると思う。
- (7) 教師と生徒のスキンの取り方に配慮も必要でないか。授業中に「肩をたたく」行為が見られたが、お互いの信頼関係があればこそその行為であると思う。指導者はそのあたりの注意が必要であり、指導者のリーダーシップに期待する。

◇「至誠」プロジェクトチーム（今後の活動計画）

（1）まごころ教育チーム

○会報 タイトル「 未定 」 創刊号の発刊（年度内）

（2）学校支援・学力向上チーム

○ふるさと学習『鉱石の道』の内容検討

（3）環境・安全チーム

○19（生野）の日への参加

・自治協議会の方にも声をかける。

○小・中合同あいさつ運動への参加

○子ども110番の家の周知

・子ども110番の家の周知のために地図を配布

4 その他

（1）「ふるさと自慢映像大賞」応募作品 視聴

（2）次回予定 令和5年2月 日（ ）中旬 13：30～

5 閉 会